

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK7)

(函館水試担当地区)

2023年5月1日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	A属の他種 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田	4/25	0	3.8	33.00	0	0	0	0	0	
噴火湾東部		5	3.4	32.97	0	0	0	0	0	
16.0		10	3.5	33.11	0	0	0	0	0	
		15	3.4	33.10	0	0	0	0	0	
		20	3.1	33.18	0	0	0	0	0	
		25	3.1	33.29	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピロシース コンプレックス (旧 *A. tamarense*)

Ac=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピロシース コンプレックス (旧 *A. catenella*)

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルトイ

Df=*Dinophysis fortii* ダイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ダイノフィシス アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ダイノフィシス ノルウェンカ, Dt=*Dinophysis tripos* ダイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ダイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ダイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ダイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ダイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ダイノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部には出現していません。

噴火湾東部の4月下旬の水温は3.1~3.8°Cです。

(担当: 夏池真史・水上卓哉)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK6)

(函館水試担当地区)

2023年4月28日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	A属の他種 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 3.0	4/18	0	5.1	33.13	0	0	0	0	0	
		10	4.7	33.39	0	0	0	0	0	
		20	4.8	33.53	0	0	0	0	0	
		30	4.6	33.55	0	0	0	0	10	Dn10
八雲 噴火湾北西部 10.5	4/14	0	6.0	32.26	0	0	0	10	0	
		5	5.7	32.26	0	0	0	20	10	Dn10
		10	4.1	32.48	10	0	0	10	0	
		15	2.4	32.89	0	0	0	0	0	
		20	2.5	32.96	0	0	0	0	0	
		25	2.7	33.05	10	0	0	0	0	
森 噴火湾南西部 15.0	4/19	0	5.5	32.07	0	0	0	10	0	
		10	5.2	32.32	10	0	0	0	20	Dn20
		20	3.6	32.82	0	0	0	0	0	
		30	2.8	32.89	0	0	0	0	0	
鹿部 噴火湾湾口部 14.0	4/21	0	5.3	32.26	10	10	0	20	10	Ao10,Dn10
		10	6.2	32.73	30	0	0	0	0	
		20	6.5	32.94	10	0	0	0	10	Dn10
		30	6.3	32.84	0	0	0	10	0	
		40	4.9	33.03	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧 *A. tamarense*)

Ac=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧 *A. catenella*)

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルトイ

Df=*Dinophysis fortii* ダイノフィシス フォルトイ, Da=*Dinophysis acuminata* ダイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ダイノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ダイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ダイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ダイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ダイノフィシス インファンテブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ダイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ダイノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾北西部、噴火湾南西部、噴火湾湾口部に出現していますが、太平洋中部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾北西部、噴火湾南西部、噴火湾湾口部に出現しています。

太平洋中部の4月中旬の水温は4.6~5.1°C、噴火湾北西部の4月中旬の水温は2.4~6.0°C、噴火湾南西部の4月中旬の水温は2.8~5.5°C、噴火湾湾口部の4月下旬の水温は4.9~6.5°Cです。

(担当: 夏池真史・水上卓哉)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK5)

(函館水試担当地区)

2023年4月11日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	A属の他種 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 8.0	4/3	0	2.6	32.42	20	0	0	0	10	Dn10
		10	2.3	32.51	0	0	0	0	10	Dn10
		20	1.3	32.67	0	0	0	0	0	
		30	1.3	32.77	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 8.0	4/4	0	7.3	29.60	40	50	10	110	10	Ao50,Dru10
		5	5.0	32.31	10	50	0	10	30	Ao50,Dn20,Dru10
		10	3.6	32.64	10	0	0	0	70	Dn70
		15	3.0	32.72	10	0	0	0	10	Dn10
		20	2.6	32.80	0	0	0	0	10	Dn10
		25	2.4	32.88	0	0	0	0	10	Dn10
知内 津軽海峡 8.0	4/1	0	10.1	33.59	0	0	0	0	0	
		10	9.7	33.87	0	0	0	0	0	
		20	9.7	33.90	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧 *A. tamarense*)

Ac=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧 *A. catenella*)

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルトイ

Df=*Dinophysis fortii* ダイノフィス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ダイノフィス アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ダイノフィス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ダイノフィス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ダイノフィス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ダイノフィス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ダイノフィス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ダイノフィス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ダイノフィス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部に出現していますが、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部に出現していますが、津軽海峡には出現していません。

太平洋中部の4月上旬の水温は1.3~2.6°C、噴火湾東部の4月上旬の水温は2.4~7.3°C、津軽海峡の4月上旬の水温は9.7~10.1°Cです。

(担当:夏池真史・水上卓哉)